

- 令和6年度事業計画
- ① 防災体験デイキャンプの企画・開催
 - ② 防災地域探訪調査の企画・開催
 - ③ 防犯啓発看板の製作・普及
 - ④ マキノこども体験
 - ⑤ マキノの子ども若者の懇談会の開催
 - ⑥ 有償ボランティアについての研修
 - ⑦ コミュニティサロン関係者との懇談会企画
 - ⑧ 生活支援情報誌(小冊子)の編集・発行

安心して暮らし続けられるマキノのまちづくり

マキノまちづくり協議会は、マキノ地域をいつまでも住み続けられるまちとしていくことを目指して、地域で活動されている多様な団体や個人と一緒に地域の課題について語りあい、協力しながら支援できるような活動しています。

SNSを活用してマキノまちづくり協議会の情報を発信しています。ぜひ、フォローしてください!



Instagram



LINE



まち協、会員募集!

日々の暮らしの中で感じていること、思っていることをみんなで話し合う場として、まち協に参加してみませんか?
『マキノのために何かしたい』
思いを持って集ましましょう。
あなたの参加を待っています!

たかまLIFE!!

今津地域住民自治協議会と「まちのコイン」のコラボイベント開催!

「まちのコイン」とコラボした近江今津駅周辺の浜ルートを周遊するスタンプラリーを11月まで開催しています。

ラリーのマップは近江今津駅観光案内所や今津港、今津ヴォーリズ資料館などに設置しています。

街並みや琵琶湖のさまざまな景色を楽しみながら、今津の浜ルートスタンプラリーを楽しみましょう!



ラリーの詳細は市ホームページをチェック!



「まちのコイン」で、浜ルートスタンプラリーを楽しもう!

「まちのコイン」とは、デジタル地域コミュニティ通貨で、さまざまな体験を通して「あげたり」「もらったり」するコインです。
市では、「まちのコイン」を活用して、人との出会い・つながりを生み出し、地域を元気にしていく取り組みを行っています。

教育委員会 information

市民大学たかしまアカデミー1期生が卒業へ!

市民大学たかしまアカデミーは、市民が地域を学び、地域で行動する人材を育む大学です。

第1期は令和4年10月に開校してから、高島市にゆかりのある人、辻 信一さんや斎藤 幸平さんなどの著名人、高島市で活躍する地域実践者の方々を講師にお招きして、さまざまな学習を行ってきました。受講生は、講師を囲んで対話・交流することと、これまでになかった発想やモノの見方に触れ、未来の高島市の持つ可能性について考える良い機会となっています。

現在、受講生はこれまで学んできたことを生かし、自分の取り組みたいテーマから3つのグループに分かれ、9月の発表会に向けて研究活動に取り組んでいます。卒業後は地域に踏み出し、地域課題の解決のために活躍する人材になることが期待されています。



市民大学たかしまアカデミーでは、10月からスタートする2期生を募集します。新しい発見がしたい、高島を元気にする事に協力したいと考えている方、ぜひ市民大学とともに学び、地域へ踏み出しましょう。

わたSHIGA輝く 国スポ・障スポリハーサル大会

全力を尽くします。

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ本大会まで残すところ429日となりました。また、本大会の前年にあたる今年は、9月に銃剣道とソフトボール、11月に高校野球(軟式)とウエイトリフティングのリハーサル大会を開催いたします。

これまで厳しい練習をくぐり抜け育まれた精神、長い間練習を積み重ねた強靱な身体、たゆまぬ努力に裏打ちされた高度な技術など、大会では、プレーの一つ一つを通じて、私たちに、感動や勇気を与えてくれることでしょう。

これらの大会を成功させるため、市内関係機関団体の皆さまのご参画のもと、「高島市実行委員会」を組織し、大勢の皆さまのご協力をいただきながら取り組みを進めています。

最後に「支えるスポーツ」。これら要素が組み合わせられることで、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ本大会」が素晴らしい大会となることでしょう。大会を盛り上げるためにも、市民の皆さまには、ぜひ大会の会場へお越しいただき、選手たちへ熱い声援を届けていただきますようお願いいたします。

「見るスポーツ」そして「支えるスポーツ」があります。

「見るスポーツ」は最も直接的なスポーツの形で、体力が養われ、筋力や柔軟性の向上、さらにはストレス解消や心身のリフレッシュなど健康にも寄与します。

「支えるスポーツ」は、それぞれの競技に臨む選手たちは、自身の限界を超えて最大限のパフォーマンスを発揮するため、

福井 正明

市長雑記

